

# プロ直伝、利益を出す極意 「トレンドを極めよ！」



FXの重鎮、川合美智子氏が経験してきた  
FXトレードの際にヒントとなることや  
大切に思うことなどを存分に盛り込んで  
いただきました。

川合 美智子氏  
外国為替ストラテジスト

# プロ直伝、利益を出す極意 「トレンドを極めよ！」

## 目 次

### はじめに

1. トレードの基本は「波動（トレンド）」に付くこと
2. トレンドに乗るとは？
3. トレンドを判断する基準とは？
4. 波動をチェックしたらトレンドラインを利用してEntryのヒントを学ぼう
5. 自分のトレードスタイルはどう決めたらいいか？
6. 川合美智子氏のトレードスタイル

## 楽しくFXトレードを続けるには？



### 楽しくない（儲からない）と続かない

相場には波動（トレンド）があります。波動はFXに限らず株式や商品（金、ガソリン、銅）など、マーケットで売り買いされるものには全て波動があります。人間でいえばバイオリズムのようなものです。勢いがある相場はどんどん上昇するし、弱いトレンドに入ればじり安となったり急落したりします。そして、その流れに上手く乗ることが出来れば儲かるし、波に乗り損なって飲み込まれると損切りをすることになります。上手く波に乗るにはどうすればいいか？その一助となるのがこちらです。

1. トレードの基本は  
「波動（トレンド）」に付くこと



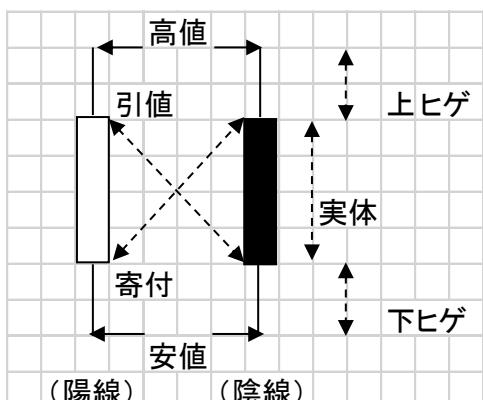
# 1. トレードの基本は「波動（トレンド）」に付くこと

つまり、良い波を待って波動（トレンド）に上手く乗ればいいのです。**トレンドが右肩上がりなら買い、右肩下がりなら売り**から入るのが基本です。簡単なようですが、波動を見極めるのには「感覚」ではなく、**日々の動きを「観察」することが重要です。**

「観察」はチャートを見るところから始めます。まずは分かりやすいチャートを一つ選んでこれを観察すること。私の場合は「ローソク足」を活用しています。ローソク足は陽線と陰線の二種類があり、見た目で強弱が分かり易いチャートだからです。

例えば当日の寄付き（※）より終値が高ければ陽線となり白抜きの形で示されます。逆に、引け値（※）が寄付きより安ければ陰線となります。白抜き部分が大きければ強い上昇エネルギーが働いたことが分かりますし、逆に黒抜き部分が大きければ下げエネルギーが強いことが分かります。一定期間（1ヶ月半～2ヶ月半位）の日足を見ればその通貨ペアのトレンドの強弱がある程度わかると思います。例えばこの期間の陽線の数が陰線より多く出現していれば、トレンドが強い状態にある可能性が高く、逆に陰線が多ければトレンドが弱いと見ることができます。日足で短期的な方向性を見て、さらに週足、月足を観察することにより、中・長期的なトレンドがどちらの方向を向いているのかある程度把握しておいたらいいと思います。

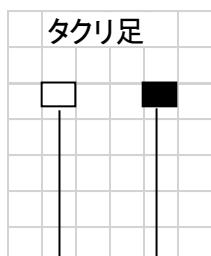
※寄付き（よりつき）・・・始値。その日の取引が始まったときについた値段  
※引け値（ひけね）・・・終値。その日の取引が終わったときについた値段



# 1. トレードの基本は「波動（トレンド）」に付くこと

また、個々の足にはいくつかの特徴のあるものがあり、方向性を示すものもあるので、覚えておくとトレードに役立つこともあります。

例えばその一つに「タクリ足」と呼ばれるものがあります。いずれも下ヒゲが長く実体が小さいものです。これらの足は、寄付きからレートが下げたものの、結果的には上に押し戻されて、寄付いた所より少し高いところで引けたか、（タクリ足の陽線と呼びます）逆に、寄付きより少し安い所で引けた（タクリ足の陰線）のですが、いずれも下値攻めに失敗した形となつたことで、翌日はその反動で買われる傾向が強いものです。但し、相場全体を見たときに、これらが高値圏に出逢った場合は「首吊り線」と呼ばれます。つまり、ここを買ったら首吊りもの、という意味なのです。



このようにローソク足は、単体でも意味のあるものが多くあって、奥が深いものなのです。

## 2. トレンドに乗るとは？



## 2. トレンドに乗るとは？

トレンドに乗るとは、**相場の波動に上手く乗れて、その波が変わるまでポジションを持ち続けること**。安い所で買って高く売る。或いは高く売って安く買い戻す。上手くトレンドに乗れれば利益が増えて結果的にトレンドに乗れたことになります。

そのためにはどうするか？

まずはローソクチャートの日足、週足、月足を見て、短期や中・長期のトレンドの強弱を判断します。そして、それにもう一つ補助的なツールを利用するのもいいと思います。一番簡単な方法、それは**まずトレンドラインを引いてみることです**。簡単なのでぜひやってみてください。

トレンドラインについては、「4. 波動をチェックしたらトレンドラインを利用してEntryのヒントを学ぼう」で具体的に説明します。

さて、トレンドを「波」に例えて説明してきました。勘の良い方はお気づきかもしれません、波には高くなつた後は低くなる、低くなつた後は高くなる、という動きの特性があります。

つまり、一度できたトレンドは、しばらく続くということ、また、いつかは必ずトレンドが変わることが分かると思います。定期的にチャートを分析することで、トレンドの変化に敏感になれます。

また、穏やかで波の高さがほとんどない時もありますね。トレンドがない場合は、どんなに頑張っても大きな利益は得づらいもの。トレンドがない時なりのやり方がありますので（レンジ取引）別の機会にお伝えしたいと思います。

### 3. トレンドを判断する基準とは？



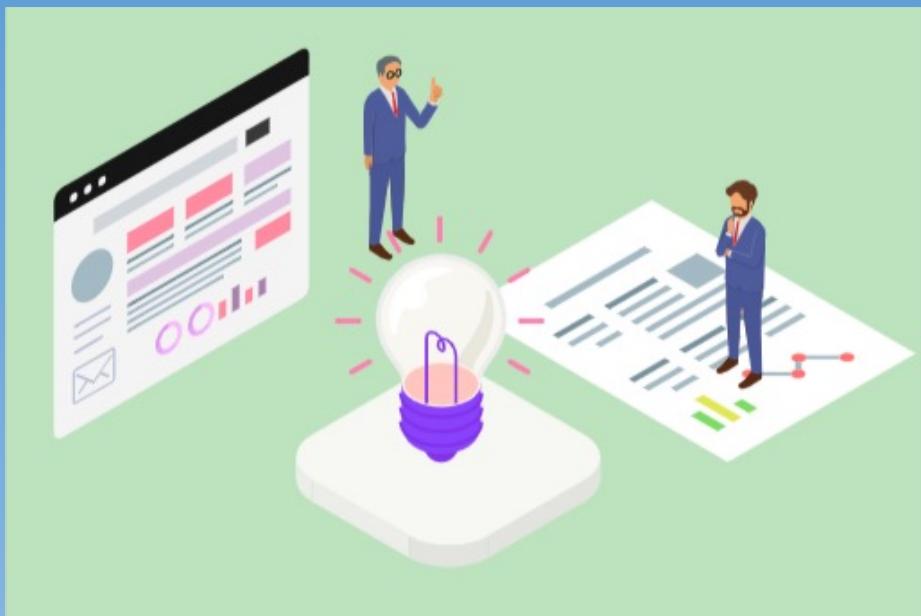
### 3. トレンドを判断する基準とは？

トレンドラインの引き方は一定期間の中で一番安い足を探し出しこの安値と、次に付けた安値を結びます。これを**サポートライン**と言います。逆に高値と高値を結んだラインを**レジスタンスライン**と呼びます。最低でも5手引ける（5本のヒゲが接触する）までは待ってみます。右肩上がりのラインが引けたら、強気のトレンド、逆に右肩下がりのラインが引けたら弱気のトレンドであると言えます。

週足でもこれらのラインがどう引けるか確かめてみてください。日足が右肩下がりでも、週足が右肩上がりのラインを引けるようなら、短期的なトレンドは弱気でも、中期的なトレンドは強気である可能性があります。このような時は短期が弱気でも、いずれ本来の強気のトレンドに戻す可能性が高いと見ることが出来ますから、売りのポジションは短時間で利食うように心がけます。

逆に日足が右肩上がりでも、週足が右肩下がりなら、買ったポジションは利食いを早めに。日足、週足ともに右肩上がりなら、強気のトレンドですから、買いは利食いをゆっくり、損切りも深めに置いても大丈夫です。

## 4. 波動をチェックしたらトレンドラインを利用してEntryのヒントを学ぼう

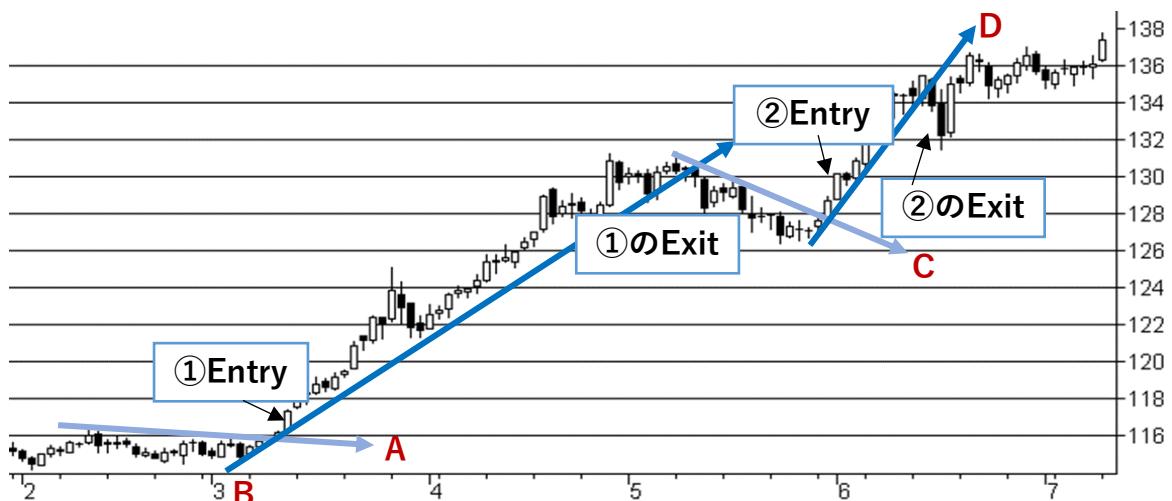


## 4. 波動をチェックしたらトレンドラインを利用してEntryのヒントを学ぼう

日足にトレンドラインを引いてみて、チャートが右肩上がりなら買いでEntryします。実際のチャートにトレンドラインを引いて、Entry のヒントを見てみましょう。下の図はドル/円の日足のチャートです。

まず、右肩下がりのトレンドライン (A) を上抜けたところに小陽線が出ています。トレンドライン (A) を上抜けたところでその日の終えたのを確認してから、翌日の寄り付き (①) でEntryします。この5手前の陰線が基点ですからこれを基点としたサポートラインBを引いておきます。5月に入るとこのラインBを下抜けた位置に小陰線が出ています。終値で下抜けたのを確認して、翌日の寄り付きでExitします。この陰線の基点は4手前の小陰線ですからこれを結んだCがレジスタンスラインとして引けます。6月にはこのCを上抜けた陽線が出ましたから、その翌日の寄付きで買いEntryします (②) 。このトレンドの基点は3手前の小陽線で、Dのサポートラインが引けます。このDを下抜けた陰線が出た翌日の寄り付きでExitします。このようにトレンドラインを利用したEntry、Exitは有効な手法の一つですから是非試してみてください。

※Entry (エントリー) ・・・ 新規注文を出してトレードを始める  
※Exit (エグジット) ・・・ 決済注文を出してトレードを終える



## 5. 自分のトレードスタイルは どう決めたらいいか？



## 5. 自分のトレードスタイルはどう決めたらいいか？

さて、ここまでではトレンドに乗ることの大切さ、判断基準や具体例を示してきました。自動車であれば、交通ルールや車のしくみを知ったところかもしれません。では実際に一人で運転するとなると、怖くてためらうのではないでしょうか。教習所で練習が必要ですね。同じようにFXトレードでも実際にポジションをとる前に練習が必要ですね。証拠金取引のサイトには「デモ取引」と言って、試運転できるサイトありますから是非試してみてください。でも試運転ばかりではいつまでたっても行動に移せませんから、まずは思い切ってやってみること。これが一番です。でも、その前に、どのようなことに重きを置いたらいいでしょうか？

### ◆質問1：トレードスタイルはどうしたら良いですか？

初心者の方はすぐには見つけられないかと思いますが、自分に合ったトレードスタイルを見つけることはとても大事です。自分に合ったトレードスタイルを見つけることは収益にも繋がります。例えば1-2分単位で売ったり買ったりして小さな利益を積み上げて行くスタイル。1-2日の単位で一つの取引を完結させるスタイル。そして、さらに長期的な目線で1~2ヶ月間の相場の方向性にエントリーするスタイル。私見ですが、初心者の場合は、最初は短時間での売り買いで利益を積み重ねるのではなく、24時間から48時間で一つのトレードを完結させるやり方がやり易いのではないかと思います。その方が画面から目を離すことが出来ずにハラハラドキドキすることも少ないはずです。それに目の前の動きに惑わされてしまい、前に述べたような「波動に付く」という一番基本的で大事なトレードスタイルを忘れてしまいかがちです。

## 5. 自分のトレードスタイルはどう決めたらいいか？

### ◆質問2：1日どの位の時間をFXに費やすことが可能ですか？

例えばお仕事をなさっている方はお仕事が終わった夜か、早朝でないとトレードが出来ませんよね。そんな場合でも大丈夫。マーケットは24時間動いていますからいつでもEntry、Exitが可能です。マーケットの特徴として、相場が動き易い時間帯があります。東京市場寄付き後の1～2時間。欧州市場の始まる15～16時から18～19時頃までの時間帯。そしてNY市場が始まる20～21時以降の数時間が最も動き易い時間帯です。これらの時間帯でEntryして、利食い、損切りのポイントを決めてオーダーを置いておけば、睡眠不足にもならず、また翌日には新たにEntryすることもできると思います。

### ◆質問3：証拠金は余裕資金ですか？

証拠金は「現金」です。Exitしたときに利益が出て増えることがあります、逆指値が付いてしまい、証拠金が減ってしまう可能性もあります。余裕資金であれば心に余裕が出来て落ち着いてトレードに専念できます。「儲かったら欲しかったゲームソフトを買おうかな？」とか、「バッグや靴を買おうかしら？」「レストランに食事に行こうかな？」とか、色々と目標が出来るし、また、万一失敗しても諦めが付きます。逆に生活資金の一部だと、「1日〇〇円儲けよう、最低でも〇〇円、儲けないと！」となると、どうしても視野が狭くなり、トレンドに乗るどころではなくなります。また、日々の利益にこだわり過ぎて利益が浅くなったり、或いは少しでも含み損が出ると、早めに損切りしたり、最悪の場合は恐怖で損切りが出来なくなる恐れがあります。利益が小さいのに、我慢し過ぎて損失が大きくなってしまう悪い例です。このように心理的に追い込まれないことが結果的には成果をあげられることにも繋がるのであります。

## 5. 自分のトレードスタイルはどう決めたらいいか？

### ◆質問4：貴方は9勝1敗のタイプ？ 1勝9敗のタイプ？

9勝1敗の方がいいと思うでしょう？ところが相場の世界は1勝9敗でも「勝ち」に繋がる場合が結構多いのですね。前の所で述べましたが、小さな利益をコツコツ積み上げても、損切りのタイミングを間違うと大きく損をしてしまい、結果的に9勝1敗でも「負け」に繋がります。逆に9回波乗りに失敗しても、大きな波動を一つでも捕まえられれば1回のEntryで大きな利益を得られます。目先の利益にとらわれて、大きな波動の変化に気づくのが遅れないよう、日々のトレードの中でも、常に日足や週足のトレンドラインを意識し、早めに変化に気づくことが大事です。波動に上手く乗ることが出来れば、それまでの9敗が大きな1勝に繋がります。

## 6. 川合美智子氏のトレードスタイル



## 6. 川合美智子氏のトレードスタイル

これまでの説明で何となくFXトレードに興味が湧いてきましたか？

それではここで私のトレードスタイルを紹介したいと思います。これはあくまでも私個人のトレードスタイルですから、皆さんはこれを参考にしながら、皆さん一人一人のトレードスタイルを確立して頂けたらと思います。

まず、私は日足と週足を見てトレンドを把握することから始めます。日足も週足も右肩上がりなら、「買い」でEntryし、利食いが付いてもそのトレンドが変わるまでは、買いでEntryします。両方とも右肩上がりではない場合は、日足のトレンドを見て、売りでEntryするか、買いでEntryするかを判断します。この場合は週足のトレンドが、日足とは逆方向なので、Entryのタイミングを十分に考えなければなりません。というのは、週足はやや中期的な方向性、日足は短期的な方向性を示しますが、大きな流れは週足が示していることが多いからです。いつ日足のトレンドが変わっても対応できるようにするために、Entryポイントはなるべく引き付ける必要があるし、利食いも小まめに入れるようにしなければなりません。また損切りも浅めにするように心がけます。損切りポイントについては、動画で詳しくご説明しますね。また経験則ですが48時間以内に利食いのポイントに届かなかった場合や利が乗っていない場合も、一度Exitして考え方直します。2日経っても利が乗らないポジションは負けに繋がることが多いからです。考え方直した結果、また同じポジションを持つこともあります。この他にも時間足を参考にしたりしながら日々の戦略を立てますが、動画で説明した方が分かり易いと思いますので動画を見て頂ければと思います。

## 6. 川合美智子氏のトレードスタイル

最後に・・・

トレードするときにこれだけは守った方がいいと思うことを並べてみました。これは私の経験則を元にしたものです。

- ① 眠れなくなるほどのポジションは持たない。

自分を追い込まないためにも証拠金がある程度増えるまでは、証拠金の5%～10%の範囲内にポジションを留めることも大事。

- ② 夜中に目が覚めてもあれこれ迷わない。

人間は夜中に悲観的になる傾向にあり、余計な事をしがちだから。

- ③ 利乗せは積極的に。

大きなトレンドに乗ったら買い増し（売り増し）も戦略の一つ。

- ④ トレンド（波動）を掴むまでチャンスを待つ。

待つことも大事な戦略。

- ⑤ 一度や二度の失敗でくよくよしない。

失敗してもチャンスは必ずやって来る。

## 6. 川合美智子氏のトレードスタイル

- ⑥ 損を小さくすることが、利益を大きくするための第一歩。

損切りが大きくなるとマイナスからゼロへ戻すのに、時間がかかるから。

- ⑦ トレードは真剣勝負だがゲーム感覚の投資とも考える。

生活費を稼ぐためではない。スタートはまず余資で。

- ⑧ 元本が2倍になれば5倍も早い。

それまでは慎重にトレードすること。

- ⑨ 相場に教えて貰うことは多い。

失敗と成功の繰り返し。人生のようなものですよ。

- ⑩ やけくそ（自暴自棄）では正しい判断は出来ない。

損切りが付いたからと言ってすぐにひっくり返したりしない。  
トレードに失敗したら少し休んで頭を冷やすことも大事。

- ⑪ ビギナーズラックは必ずある。

最初は上手くいっても損してからが本当の勝負であり、真価。

## 6. 川合美智子氏のトレードスタイル

最後に一番大切なのは、

⑫ **自分に負けないこと。**

自分自身の気迷いが成功と失敗の別れ目。最初に決めたことは意外と正しい。欲をコントロール出来るかが鍵。

以上、初心者の方に向けて、私がFXトレードの際にヒントになると思うことや大切に思うことを書いてきました。これらの事を踏まえて、各項目について動画を使ってより具体的で分かり易く解説して行きたいと思います。ローソク足についてのもっと詳しい解説や利用法、テクニカル分析の中でも、ここだけは押さえておきたい点などについて、事例を交えてお話していきたいと思います。また、エントリーポイントやエグジットの判断についてのヒントもお話ししますので、ぜひ続けてご覧頂ければと思います。

# 川合美智子氏のご紹介



川合 美智子氏

外国為替ストラテジスト

旧東京銀行（現、三菱UFJ銀行）在勤の1980年より若林栄四氏の下で罫線分析を研究、習熟する。同行退職後、1998年まで在日米銀等でカスタマー・ディーラー兼外国為替ストラテジスト、資金為替部長を歴任。現在は外国為替ストラテジストとして罫線分析を基にした為替相場レポートを発信中。日経CNBC『デリバティブマーケット』にも定期的に出演。

# ご注意ください

店頭外国為替保証金取引、店頭CFD取引および店頭通貨バイナリーオプション取引は元本や利益を保証するものではなく、相場の変動や金利差により損失が生ずる場合がございます。

お取引の前に充分内容を理解し、ご自身の判断でお取り組みください。

## 『外貨ネクストネオ』

- ・ 取引形態：店頭外国為替保証金取引
- ・ 委託保証金：各通貨の基準レートにより計算された取引金額の保証金率4%以上に設定（法人のお客様は、保証金率1%以上となる額または金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額のうち、いずれか高い額以上の委託保証金が必要となります。為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第31項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します）
- ・ 売買手数料：0円

## 『らくらくFX積立』

- ・ 取引形態：店頭外国為替保証金取引
- ・ 委託保証金：100%（レバレッジ1倍）、50%（レバレッジ2倍）、33.34%（レバレッジ3倍）（法人のお客様は、100%（レバレッジ1倍）のみ）
- ・ 売買手数料：0円

【注】お客様がお預けになった保証金額以上のお取引額で取引を行うため、保証金以上の損失が出る可能性がございます。また取引レートには売値と買値に差（スプレッド）が生じます。

## 『外貨ネクストバイナリー』

- ・ 取引形態：店頭通貨バイナリーオプション取引（満期である判定時刻をもって自動権利行使となるヨーロピアンタイプ）
- ・ 購入価格：1Lotあたり約40～999円
- ・ 売買手数料：0円

## 【注】

店頭通貨バイナリーオプション取引は期限の定めのある取引であり、相場の変動等の要因により原資産価格が変動するため、予想が外れた場合には投資元本の全額を失うリスクの高い金融商品です。権利行使価格と判定価格との関係がお客様にとって利益となる場合には自動権利行使によりペイアウト額を得られますが、損失となる場合には権利消滅により全購入金額が損失として確定します。またオプションの購入価格と売却価格には差（スpread）が生じます。

# ご注意ください

## 『CFDネクスト』

- ・ 取引形態：店頭CFD取引
- ・ 委託保証金：店頭指数CFD取引 想定元本の 10%相当額、店頭商品CFD取引 想定元本の5%相当額、店頭株式CFD取引 想定元本の 20%相当額以上に設定
- ・ 取引手数料：0円
- ・ ロスカット手数料（1取引単位あたり）：店頭指数CFD取引 110円（税込）、店頭商品CFD取引 110円（税込）、店頭株式CFD取引 55円（税込）

【注】取引手数料の他に、金利調整額、権利調整額、価格調整額の支払いが発生する場合があり、お客様がお預けになった保証金額以上のお取引額で取引を行うため、保証金以上の損失が出る可能性がございます。また取引レートには売値と買値に差（スプレッド）が生じます。

株式会社外為どっとコム

〒105-0021 東京都港区東新橋2-8-1 パラツツオアステック4階

TEL : 03-5733-3065

金融商品取引業者 登録番号：関東財務局長（金商）第262号 商品先物取引業者/金融先物取引業協会（会員番号1509）